平成29年3月18日(土) 寒川町公共施設等総合管理計画(案)の 町民説明会における主な意見等

出席者:午前の部24名、午後の部11名

_		
No.	意見	回答
1	①資金不足解消を前提に計画立案されているが、逆に資金を増 やす、財源を増やす方策はないのか(例えば、施設のネーミ ングライツなど)。 ②町民が町内でお金を消費する方策を実行すれば、税収増に繋 がり、資金不足解消にも繋がるのでは。	①財源確保策については、町が持っている公用車や町ホームページへの広告掲載などの取り組みを実施しています。 ②また、町内での消費を増やすなどの取り組みについては、寒川町のお住まいの方が今後も住み続けて頂く、さらに、町外から寒川町へ転入する方を増やす、寒川町を選んで頂く方策として、「寒川町まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定し、「雇用機会の確保と産業の創出」、「若い世代の子育て環境の整備」、「まちの魅力と認知度の向上」などの対策を実行しています。
2	 ①外部策定委員会が策定した計画書では、(仮称)健康福祉総合センター建設予定地へのプール整備が提案されているが、はじめから建設ありきの議論ではなかったのか。 ②資金不足解消策として「美化センター更新特定財源」が記載されているが、本来はもっと前の段階で分かっていたはず。とすれば、資金不足は22億円ではなかったのではないか。 ③計画案の中では、(仮称)健康福祉総合センター建設予定地の活用として、新しい施設を整備することとなっているが、今後のスケジュールには記載が無い。平成31年度までは建設しないということで良いのか。 	①外部策定委員会は、公募の町民の方、学識経験の方、教育委員会からの推薦を受けた方、社会福祉協議会から推薦を受けた方、自治会長連絡協議会から推薦を受けた方、計10名で真摯に議論頂き、独自の計画書の御提案を頂きました。 おお、プールにつきましては、外部策定委員会からの提案では、ご指摘のように新しい施設内へプールを整備する御提案を頂きましたが、「町としての最終的な計画案」の中では、新しい施設へプールを整備するのではなく、既存の町営プールの規模を縮小、改修した上で再開することとしております。 ②今回の総合管理計画書案は、昨年度公表した「寒川町公共施設等白書に基づき作成しています。施設の更新費用やその財源などについては、白書作成時点で判明している情報をもって作成しています。従って、今後予定している「施設再編計画」を策定する際に、財源情報の精査を行っていく予定です。 ③新しい施設を整備する際には、関係する方々への説明をはじめ、設計だけでも数年間を要すると考えているため、今後すぐに新しい施設が建設できるとは考えておりません。

No.	意見	回 答
3	①施設を減らすことよりも人件費を減らす方策は無いのか。 人件費という「本丸」に手を付けられていない印象がある。 ②人件費を減らすことが成長戦略には欠かせない。 給料を下げろとまでは言わないが、無駄を省いて職員数を減らすことをしないといけないのではないか。 人口が減少すれば、職員も減らせるはず。職員数を減らすことで財源不足を回避できるのでは。	①人件費の29年度予算は、28年度に比べて約2千5百万円の減額となっています。また過去10年間では約2億円以上の人件費が減となっており、一年平均では約2千万円を超える人件費が減額となっています。このように、人件費削減に向けた取り組みを実施しておりますが、医療費負担などの「扶助費」が過去10年間で約13億円も増額となっており、一年平均では約1億3千万円もの増額となっているため、人件費を落としても、扶助費の増加には追いつかない状況は御理解くださいますようお願い致します。 ②29年度の職員数は、28年度に比べて3人減らす予定でおります。また、条例における定数に対して50人ほど削減している現状も御理解くださいますようお願い致します。また、職員数削減に対する取り組みとして、外部委託できるところは積極的に民間のノウハウを活用すること、併せて、職員の業務は、「職員でなければできないこと」に集中するよう、「行革の取り組み」として実施しております。
4	町には色々と「計画」というものがあるが、町長が仰る「選択と集中」の観点から、「教育に力を入れる」ことに特化した方が良いと思う。 他の自治体と同じ事をやるのではなく、町独自で「特化したもの」を打ち出すべきだと思う。	ご意見として承ります。
5	合化・多機能化」は早く進めて欲しい。	今後のスケジュールの中で示しましたように、平成29年度は「建物の劣化診断」を行い、建て替えが必要なのか、長寿命化で乗り切れるかの判断を行う予定です。この診断結果に基づいて、「施設の再編計画」を平成30年度から2ヶ年かけて策定することとしています。 従いまして、「いつまでに新しい施設の整備や学校施設の複合化・多機能化を実施する」ということは、今の段階では申し上げられませんが、この計画案によって、施設のあり方の方向性を示しましたので、この計画に基づいて、複合化や新しい施設の整備を実施していきたいと考えます。

No.	意 見	回 答
6	①計画期間が40年と長期間で設定されているが、将来的にこの計画がきちんと実行されていくのかどうか。 ②スピード感が大切。町営プールのことも休止となってから4年も経っている。民間企業の感覚が必要ではないか。	①計画期間は40年間と長期間に及ぶものですが、ここで計画を決めたとしても40年間固定されるものではないと考えています。 町の最上位計画である「総合計画」の見直しサイクルである3年間でこの「公共施設等総合管理計画」や、今後作成する予定の「施設再編計画」も評価、検証を行い、町民の皆様と情報を共有しながら見直しを行っていくこととしています。 ②ご意見として承ります。
7	① (仮称)健康福祉総合センター建設予定地は誰が購入すると決めたのか。センターを建てるという前提はおかしいのではないか。多額の税金を投入する施設整備には反対である。②「健康や福祉」とは美辞麗句であり、これを名目に新しい施設に複数の施設を集約すれば良いというものではない。「町民の生命財産を守るためにあるのが公共施設」ではないか。生命財産を守るための施設を確保した上で、その後に、スポーツができるような施設を供給するのが順序だと思う。③新しい施設の整備も含め、施設の再編には住民投票が必要ではないか。	①健康や福祉に関連する施設の集約を目的として、平成20年度に議会の議決を頂き購入しました。 健康福祉総合センターの建設については、反対という意見もあれば、早期に建設してもらいたいという意見もあります。今後、様々なご意見等を頂きたいと考えております。 ②計画案の中で「行政が維持する施設の優先順位付け」をお示ししましたように、「学校教育施設、保健福祉施設、行政・環境・消防施設」は今後も行政が維持すべき施設として位置付けました。これは、ご質問頂いたように「町民の生命財産を守るために必要である」と、外部策定委員会を中心に議論された中で出された結論です。 従いまして、この計画の大前提となっている「公共施設等の老朽化への対応策」として、「優先的に取り組む施設」に「保健福祉施設と行政施設」が含まれている点は御理解下さいますようお願い致します。 ③ご意見として承ります。
8	①(仮称)健康福祉総合センター建設予定地に新たに施設を建設しようとしているが、役場機能の一部が入るのか、全部入るのか。②役場機能を入れる場合、かなりのスペースが役場機能となるはずである。保健福祉施設がメインではなく、役場機能がメインとなるのでは。また、健康福祉総合センターを整備すると予定していたものが、いつから役場機能を入れるという流れになったのか。③新しい施設は、いつ整備する予定なのか。	①現段階では、役場機能の全てを集約することを想定しています。 ②新しい施設の面積は、現段階においては次のように想定しております。 ・健康管理センター1,627㎡ ・福祉活動センター672㎡ ・子育てサポートセンター243㎡ ・役場庁舎6,010㎡ ・町民センターホール2,000㎡ 新しい施設の中に、役場機能を取り入れる案は、今回の計画において初めて打ち出したものとなります。 ③町が保有する建物の劣化診断を平成29年度以降に行い、その結果に基づいて、「建て替えが必要なのか、長寿命化で乗り切れるのか」の判断を行います。その後、平成30年度から2ヶ年かけて「施設再編計画」を策定していくこととしております。このプロセスの中で「財源情報の精査」や「支出見込みの精査」なども行い、新しい施設の整備はどの時期になるのかを検討していくこととしております。